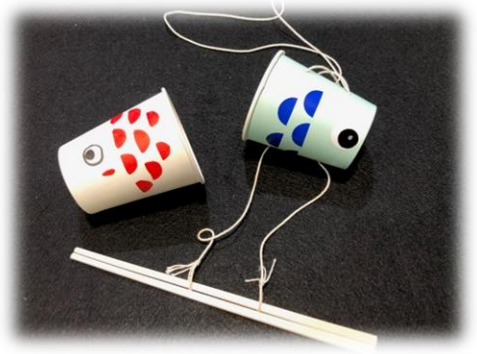


いえ
家でもチャレンジ!! 「わくわくワーク」
「のぼるこいのぼり」



ざいりょう どうぐ
材料と道具

ざいりょう
材料

- ①紙コップ …1こ
- ②たこ糸 …1mぐらい
- ③わりばし …1本

どうぐ
道具

- ①色ペン (油性) …すきな色
- ②セロハンテープ
- ③ボールペン (穴あけ用)

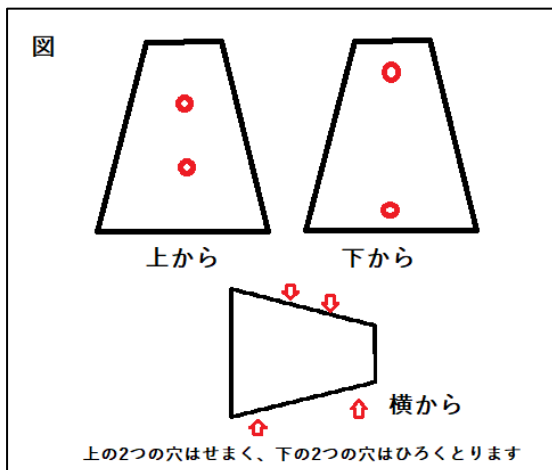


つく かた
作り方

- ①紙コップの両がわに、すきな色のペンでこいのぼりの絵をかく



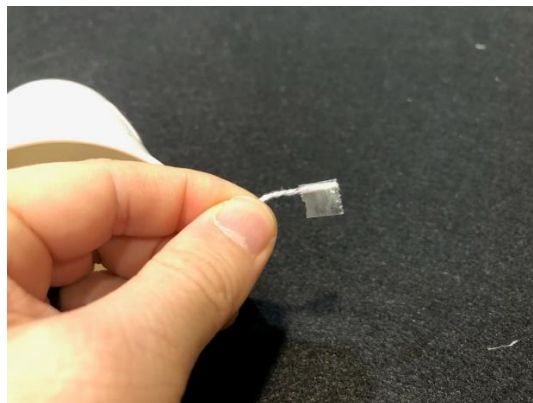
- ②図を参考にして、上下4か所 (○のところ) にボールペンで穴をあける (けがをしないように注意! 難しいときはおうちの人にやってもらおう)



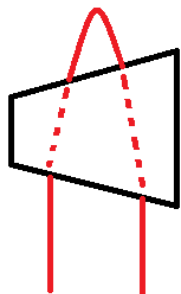
③穴にたこ糸を通す



ボールペンの先などを用いて通していこう！



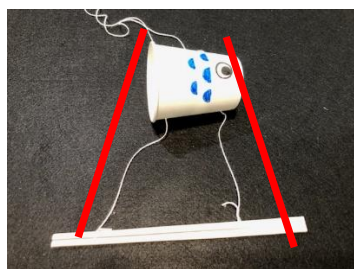
入りにくいときは、セロハンテープで先をつくと入りやすくなります



← あかせんがたこ糸のうち内がわから通すのは、難しいのでがんばって！

④ぬけないように、糸の先に輪をつくる

⑤わりばしに輪をはさみ、セロハンテープでとめる

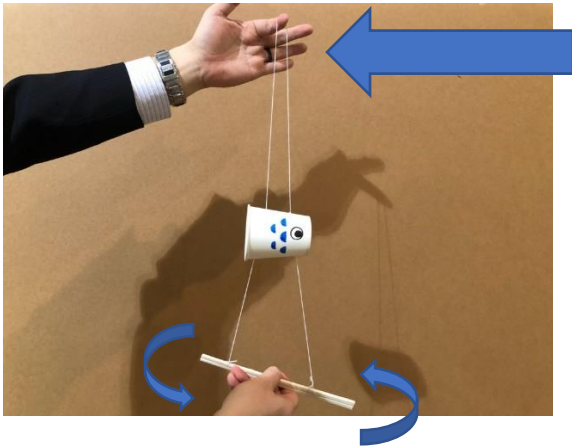


糸がハの字になるような場所↑で、わりばしと糸をとめよう！

かんせい
完成！

あそ
遊んでみよう！

いと しゃしん
糸を写真のようにもち、わりばしを左右じゅんばんにかたむけてみよう！



ポイント^{うえ て}は上の手！

いと
糸をつかんでしまわずに、^{ゆびいっぽん}指一本にひっか

けて、かたむけたときに糸が^{いと うご}動くようにし

ておこう！

どうして「こいのぼりがのぼっていくの」？

いと
糸にかかる^{まさつ ちから}摩擦の力でのぼっていきます。糸を引くと、こいのぼりがかたむいて、ひかれた^{かわ まさつ ちい}側の摩擦が小さくなって、下に^{した お}落ちてきそうになります。しかし、^{はんたいがわ まさつ おお}反対側の摩擦は大きくなり、上に^{うえ も あ}持ち上げられてもすべらずに、のぼっていきます。これをくり返して^{かえ すこ}少しずつこいのぼりはのぼっていくのです。

このような^{りよう}しくみを利用したものは、^{ふる}古くから「^{にんぎょう}のぼり人形」というおもちゃとして^し知られていて、さまざまな^{かたち}形のものがみられます。

^{こんかい}今回は、^{がつ}5月の^ひこどもの日にむけて、こいのぼりの^{かたち}形をした「^{にんぎょう}のぼり人形」をつくってみましょう！